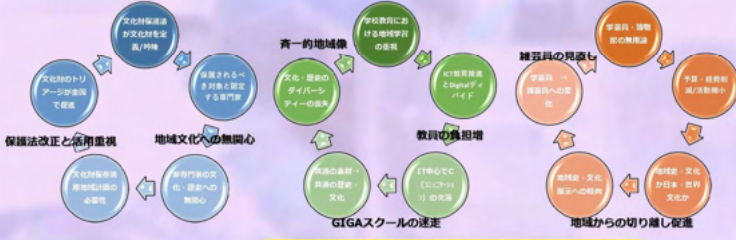


学部 + 研究センター発 ⇒ 株式会社 SOCRAH

現状課題の視点：

「文化財」・・・行政/法定義
 「文化遺産」・・・地域が創造/共有

→ “身体化”されない文化・歴史



地域文化知の“脆弱さトリクルダウン”状態

現状課題のヒント：

一目瞭然の「非身体化」された文化・歴史（社会科）
 算数セットや理科の補助教材はあるのに・・・
 社会科については昭和的



現象や事象の物質的体験
 触れることによる経験
 ↓
 身体化される世界

現象や事象の伝聞
 触れる経験の乏しさ
 ↓
 身体化されない世界

課題からニーズへ：我々は必要なのか？

- 文化財保存活用地域計画（大綱）の推進（文化庁）**
 - 文化庁長官の認定により保護・活用に関する「予算的措置」を国家的に調整
 - 現状は1718市町村中47市町村（2.7%）、過疎地域では11市町村（0.6%）のみ
- 初等中等教育における学習指導でのICT活用（文科省）**
 - 『学習指導要領解説総論』 ← 情報手段に代わえ、視聴覚教材や教育機器として活用
 - 『指導内容』ではなく『方法』として → 学校および教師が工夫改善していくもの
- 世界博物館会議2019（京都）+ 博物館法改正（2021：文化庁）**
 - 社会とその発展に貢献するため、有形、無形の人類の遺産とその環境を、教育や研究、楽しみを目的として収集、保存、調査研究、普及、展示する公衆に開かれた非営利の常設機関
 - 博物館の役割 → まもり、つげつ、わかちあふ、はぐくむ、むかあふ、いとなむ
- 第6期科学技術・イノベーション基本計画（内閣府）**
 - 社会のデジタル化、レジリエント、社会実装による課題解決（イノベーション力の強化）
 - STEAM、GIGAスクール、リカレント教育を推進する地域環境・文化醸成（教育・人材育成）

ニーズに答える：我々は何をしてきたのか？

文化・社会の調査/計測/情報化 エンプト・アンコールワット、アジャンター、敦煌etc	情報化された文化・社会の公開 中央アジア世界遺産化、小豆島日本遺産認定	情報化のための教育・普及活動 兵庫県まよわ人楽隊企画展、市民調査実施	xR技術による仮想博物館展示 ICOM2019仮想ミュージアム、高松等50周年展示
地域社会との連携/遺産創造活動 松江城VR、田和山史跡整備、まるごと朝日春VR	地域連携による博物館等の再生 ふるさとセンター市民展示、歴史文化再生展示	学校教育へのxR技術の応用実験 北原小学校総合科目、正木小学校7年xR修学旅行	地域活動拠点とその設置準備 北原古代村構想、xR979-古代館連携、郷土料理保存

我々にしかできない：関連他社との相違は？

		ICT技術が教育・普及に？ 一部の「文化財」のみ “遺産”・身体化しない活用 誰でもどこでも？ データに「制約」 “予算”の大きさ 死蔵されるデータ？ 共有の方法は？ 従来の展示・教育と変わらぬのでは？
関連他社 TP社（VRシアター設置） (https://king.mineo.jp/staff_blogs/1085) 計測データ等多くを“外部”で準備 国主・重文に頼る	関連他社 TS社（空間演出専門チーム） (https://kyodonevswire.jp/release/201905214115) 展示・演出の技術に強い ← 地域のリアルが不在	
		関連他社 KK館（進化する博物館） (https://www.kyuhaku.jp/news/news-150130.html) 関連他社TP社と連携展示 ← 来館者に体験？

xRの現状と課題は未解決

国宝高松古墳壁画修復作業家の公開展
 程彩色「鳥島美人」をこの目で
 (<https://takemura-museum-museum.com/>)
 718-0Y11750192)

関西大学高松古墳壁画再現展示室：大塚オーミ陶業
 (https://www.dshu.co.jp/track-record/musea.php?product_view&pk=1466115308&product_category_3_pk=20&product_category_3_pk=20)

国宝“ゆえに”バリアフルな文化財を遺産に
 -奈良県明日香の事例-